

－大学農場の農産物販売を通じた地域企業との連携－

＜大学内誘致企業と大学農場の連携＞茨城県を中心に展開している（株）カスミの筑波大学内店舗が、平成30年10月にオープンした。この出店は、大学としては敷地の有効活用を進めるとともに本学学生の利便性を向上させつつ地元企業との連携を進めることを狙っており、また企業側としても、大学の知名度を活かした宣伝効果などが得られることを期待している。そこで、学内農場において、実習や研究活動を通して生産されている農産物を当該店舗で販売し、学内外へのアピールに活用することを検討した。

＜学内店舗における農産物販売＞「カスミ筑波大学店」としてオープンする際に当農場の産品を取り扱うために、筑波大学の産学連携担当職員と（株）カスミスタッフおよび農場スタッフで検討を重ねた。民間スーパーでの産品販売は今までも不定期で実施した経験はあったが、定期的に販売することは当農場として初めてのことで、出荷方法やパッキングなどを検討する必要が生じた。またその際、大学農場産品であることを強くアピールし、大学と地元企業が連携している点を周知できるような販売形態とすることを念頭に話し合いを行い、最終的には大学農場産品の特設コーナー設け、販売することを決定した。

＜農産物の販売状況とその効果＞令和元年10月で販売開始後1年が経過した。これまでに果樹やイモ類、野菜を中心に販売しており、出荷したものはほぼ完売している。当初は、今まで農場で販売していたときの顧客が主要な購入者であったが、時間と共に学生や周辺住民など新規の客層が徐々に増えてきており、大学農場のアピールにもつながっている。また、生産物販売を通して農場をアピールするために、商標「Tぱーくん」を登録し、販売時に活用している。現時点では、農場での実習生産物を中心に販売しているが、（株）トーヨーエネルギーファームと提携した特別共同研究事業で生産したトマトの販売を始めるなど、産学連携活動とリンクさせるなどの取り組みも開始した。今後は、筑波大学で開発された新品種なども販売して、農場を通じた研究成果の広報にも活用していきたい。



オープンセレモニー（平成30年10月1日）の様子
とT-PIRC農場販売物コーナー



カスミ筑波大学店舗



Tぱーくん
(商標登録第6193668号)

地元スーパーとの連携による効果
 >大学農場としての知名度向上
 >農産物の効率的販売
 >教育/研究の成果公表の場としての活用

筑波大学機能植物イノベーション研究センター農場

〒305-8577 茨城県つくば市天王台1-1-1 TEL: 029-853-2541 FAX: 029-853-6205

E-mail: center-jimu@nourin.tsukuba.ac.jp URL: <https://farm.t-pirc.tsukuba.ac.jp/>